



ファルマバレープロジェクトについて



令和6年 1 1月29日より配信
静岡県 新産業集積課



これまでのプロジェクトの成果

地域企業の新規参入
51社

製品開発件数
190件

医療機器合計生産金額
14年連続全国1位

F-m e t による人材育成 (H21~)
全国初の認定講習 (123人が修了)

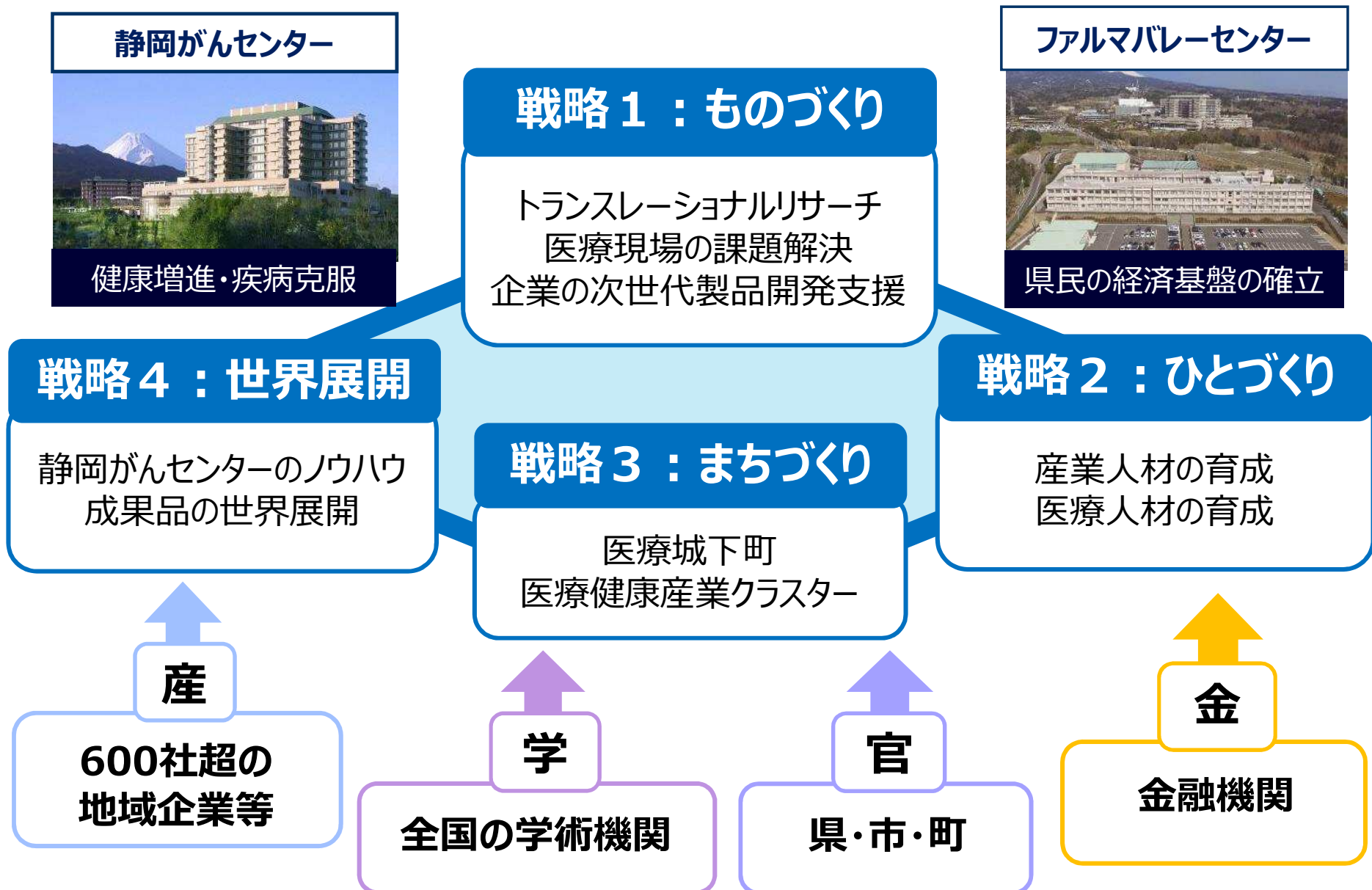
ゲノム医療の推進
ジョイントベンチャー**設立** (H30.9~)

地域ネットワークの強化
総合特区区域**拡大** (山梨県)

健康長寿・自立支援プロジェクト
モデルルーム「**3歩の住まい**」開設 (R3.3~)

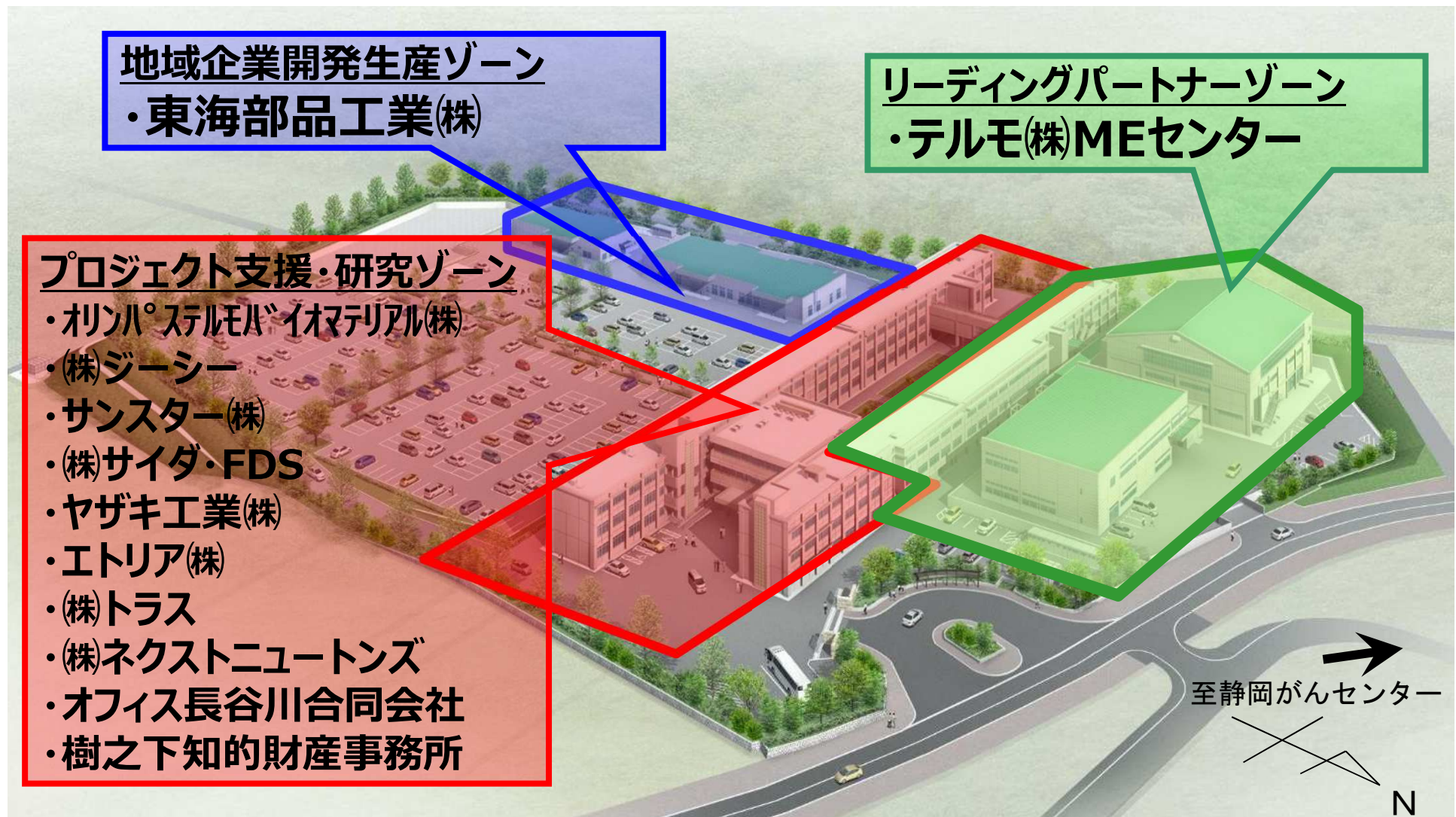
地域企業とのネットワーク
600社超

ファルマバレープロジェクト第4次戦略計画



戦略1 “ものづくり” ～プラットフォーム～

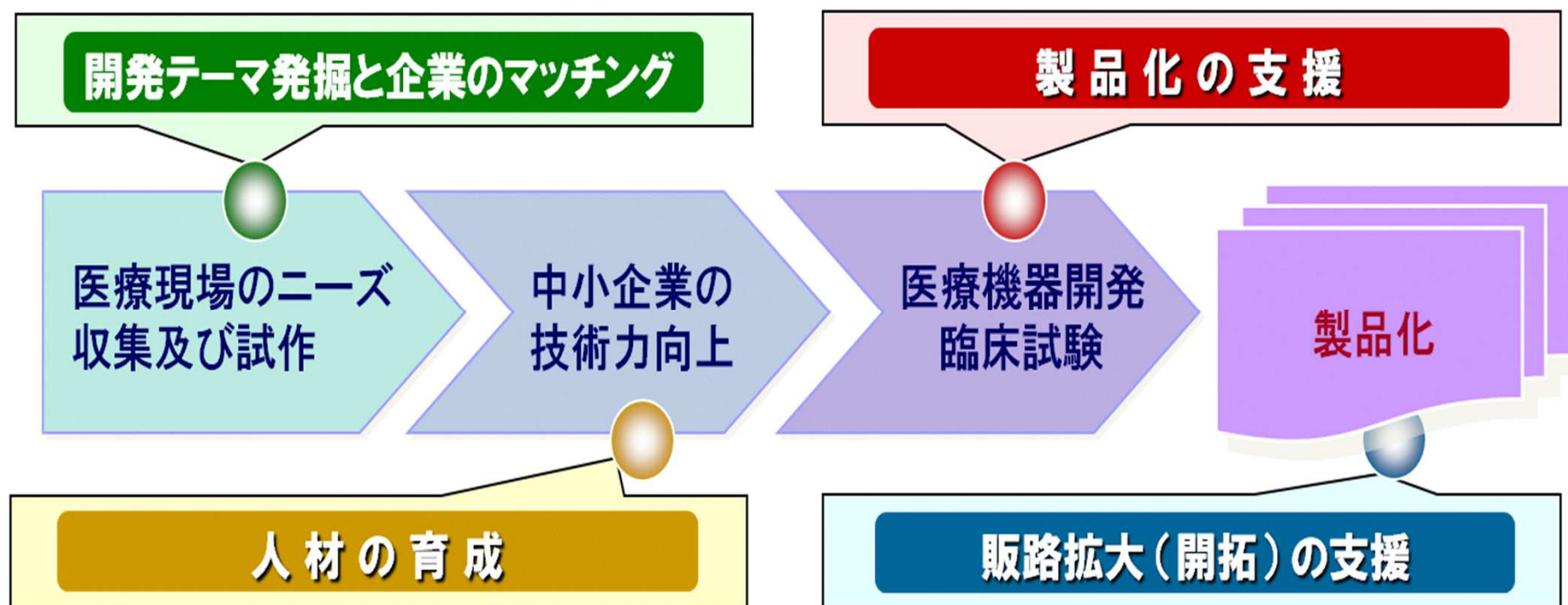
静岡県医療健康産業研究開発センター



戦略1 “ものづくり” ～プラットフォーム～

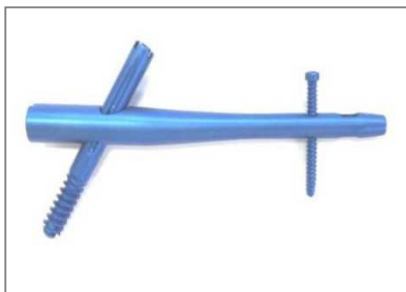
ファルマバレーセンターによる「ものづくりプラットフォーム」 (臨床のニーズを製品化するシステム)

- 臨床ニーズを製品化するプラットフォーム
- 産業化を支援するコーディネーターの配置 (テルモOB等)
- 日本人用の検査器具、手術器具等の開発活動支援



戦略1 “ものづくり” ～プラットフォーム～

ファルマバレーセンターの支援により製品化された商品例



人工関節インプラント



心臓カテーテル手術用
腕固定クッション



カフ圧測定装置



放射線治療用補助具
(ボラス)



インフルエンザ検査キット



ゲノム研究用核酸分離システム

戦略1 “ものづくり” ～プラットフォーム～

ファルマバレーセンターの支援により製品化された商品例 2

新型コロナウイルス抗原検査キット



ファルマバレープロジェクト
の取組で開発された
「白金-金コロイド」
技術を活用

電子駆血帯 月兎(げっと)



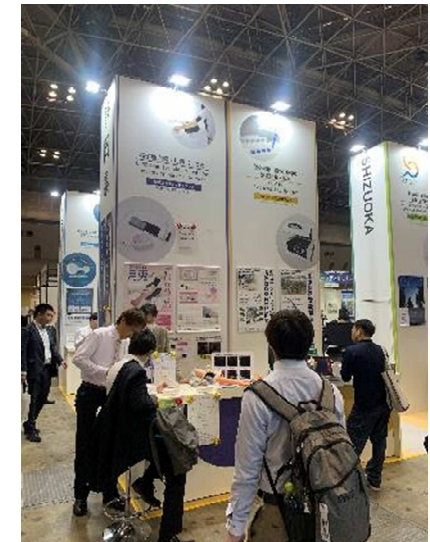
自動的にカフで加圧して
血管を膨れさせる装置
カンやコツに頼ることなく
採血等針刺し業務をサポート

体外診断用医薬品「メーカール」東証スタンダードへ
2016年設立。インフル
ーのタウンズ伊豆の国市
野中雅貴社長は、17日ま
に東京証券取引所スタン
ダード市場への新規上場を
承認された。20日に上場予
定。需要状況に応じた追加販
売「オーバードットメン
ト」を含めて約24万5千
株を売り出す。売り出し価
格は1株460円。
同社は1987年創業。

タウンズ20日上場



令和6年6月18日(火)静岡新聞9面



Medtecイノベーション大賞受賞

戦略1 “ものづくり” ～健康長寿・自立支援プロジェクト～

健康長寿・自立支援プロジェクト

医療分野に加えて、福祉・介護・住居など関連する産業の分野を広げ、
超高齢社会を支える多様な産業の創出・集積を目指す取組

○ 4つの戦略

戦略 1



老化現象の予測・予防
(ゲノム医療)

戦略 2



補助器具の情報提供・開発
(支援機器開発)

戦略 3



医療介入支援
(医療機器開発)

戦略 4



人生100年時代の住宅整備
(理想の住環境の提案⇒ **3歩の住まい**)

戦略1 “ものづくり” ～健康長寿・自立支援プロジェクト～

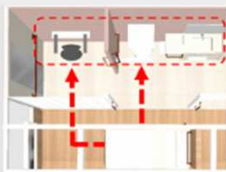
ファルマモデルルーム「自立のための3歩の住まい」

20年後を見据えた新たな機能・製品・サービスのアイデアを生み出す場

特徴1 3歩から考える

3歩の空間設計

ベッドからシャワー・トイレを
極限まで近づけた移動の
負担軽減に配慮した設計。



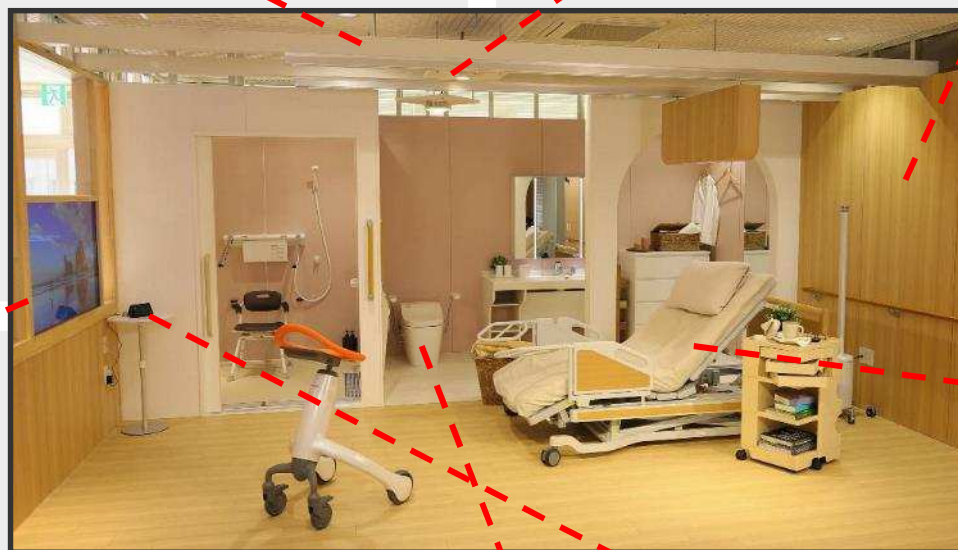
高機能ディスプレイ

透明でありながら、映像を映し出す
高機能ディスプレイ。



特徴4 家族・社会との絆

生活補助天井レール



空気清浄

床・壁素材

「抗菌、消臭、抗ウイルス、
抗アレルギー物質」の
4つの機能を持つ新素材を
活用。



高機能ベッド

寝姿勢から立ち上がり姿勢まで
4つのポジションに変形する
介護用電動ベッドを設置。



スマートスピーカーとの連動

高機能トイレ

家族との会話や遠隔診療など、
社会とのつながりに貢献。



特徴3 ロボット化・AI化

戦略1 “ものづくり” ～健康長寿・自立支援プロジェクト～

佳子さま「3歩の住まい」ご視察(R5.7)



SBSマイホームセンターリフォームプラザへ情報発信ブースを出展



「人生100年時代の住宅整備コンソーシアム」



Care TEX 東京2024出展

・令和6年3月 東京ビッグサイトにて開催

国内最大級の介護業界向け
(展示会場にモデルルームを再現)
⇒ 中国大使館公使参事官がPVC視察
・令和6年6月

Care TEX 東京2025出展予定

・令和7年2月 東京ビッグサイトにて開催

戦略2 “ひとづくり”－プロジェクトを支える人材の育成

【医療健康産業を牽引する産業人材】 医用機器開発中核人材養成講座 (F-met)



(沼津工業高等専門学校)

参加者：県内中小企業の技術者

- ・**全国初**の認定講習
⇒H21年度～R5年度で123人が修了



- ・**F-met+**
⇒プログラムの受講生・修了生の所属企業が、医療・介護現場の問題をものづくりで解決するため企業団体を結成（平成25年4月設立、現在7社）

【質の高い医療人材】 認定看護師教育課程



(静岡がんセンター)

参加者：全国がん拠点病院の看護師

- ・病院立としては**全国初**
⇒H21年度（開講）～R5年度
681人が修了



- ・**特定行為研修を組み込んだ認定看護師教育課程を実施（令和2年4月～）**
⇒医師の判断を待たずに、手順書により一定の診療補助を行う看護師を育成

戦略3 “まちづくり” – 「点から面へ」プロジェクト推進エリアの拡大

メディカル・デバイス・コリドー推進計画

- 山梨県が推進する医療機器関連産業政策

連携協定の締結と両県技術の活用

- 令和元年12月17日開催の
ファルマバレープロジェクトセミナーに
おいて、両県の医療健康産業政策に
関する連携協定を締結



山梨県の7市町を加えた新たな特区計画

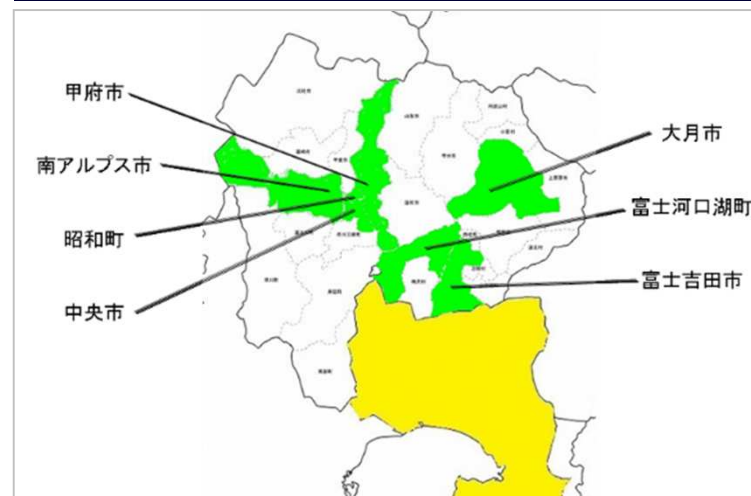
【ふじのくに先端医療総合特区】

(H24年3月計画認定、H28年6月変更計画認定/区域：東部12市町)

- 令和3年3月26日に国から変更計画認定（山梨県追加）**
- 両県による世界展開を視野にした優れた医療機器の
開発を推進

ロボット、半導体、工作機械産業を支える
山梨県の高い技術力を活用

「ふじのくに先端医療総合特区」 拡大地域



戦略3 “まちづくり” – 静岡・山梨両県の拠点機能の連携



静岡がんセンター

シーズ・ニーズ提供
がんゲノム情報の提供

臨床現場へのフィードバック
共同研究



ファルマバレーセンター

(医療健康産業研究開発センター)

ふじのくに医療城下町推進機構・
静岡県庁

産

学

官

金

【特区制度の活用】

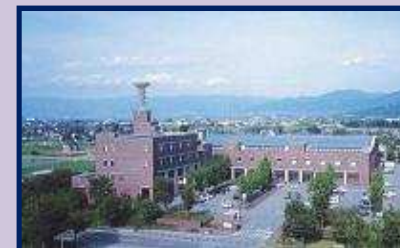
- ・共同事業の実施
- ・人材育成等プラットフォームの共用
- ・企業間の共同研究促進
- ・企業マッチングの促進



山梨大学医学部附属病院、 山梨県内医療機関ほか

シーズ・ニーズ提供
遠隔医療ニーズの提供

臨床現場へのフィードバック
共同研究



メディカル・デバイス・ コリドー推進センター

やまなし産業支援機構・
山梨県庁

産

学

官

金

【目指す姿】

- ・世界展開を視野に入れた優れた医療機器等の開発
- ・世界トップクラスの健康長寿地域である両県の医療分野の質の向上と地域経済の活性化

戦略4 “世界展開”ープロジェクト発の優れた仕組みの輸出

静岡がんセンターの 病院運営システム海外展開

モンゴル、ベトナム、中国、ロシアなど
患者家族支援システムを展開



がんのないモンゴル“イトゲル”希望”
国家基金と協定書を締結。医師等
を受入れ研修を実施

**静岡がんセンターの思想が天津がん
センターの設立に生かされる**

静岡がんセンターが 「世界の優秀な病院」に選出

「Newsweek」の
世界の優秀な病院ランキング
「The World's Best Specialized
Hospitals 2024(Oncology)」に選出



**オンコロジー分野において世界97位
日本の医療機関としては8位**

重点的な取組



ゲノム医療の推進に資する製品の開発促進



**健康長寿・自立支援
プロジェクトの加速**



山梨連携の強化

医療城下町の更なる発展を目指す

御清聴ありがとうございました。

